

ジャーナリズム × アカデミズム × 書評

地球と平和の課題に向き合う  
総合月刊誌 (毎月5日発売)

月刊『地平』

- ・いま言論を第一線で担う書き手
- ・時宜になかった特集と連載
- ・時が経過しても褪せない書評
- ・豊富・多彩なルポルタージュ

CHIHEI 3  
March 2026 no.21  
Independence,  
Serving the People's Right to Know

特集3  
再米する治安国家  
荻野富士夫 田原総一朗 青木理  
石井暁 伊藤智章

村川淳  
松井芳郎  
根岸陽太  
新藤通弘 ほか

特集1  
トランプの  
帝国主義

ベネズエラ事態と力の支配  
ルワイタメル  
カザは飢えている  
新連載  
野池元基  
ルポ世論工作  
原発と情報統制

特集2  
原発容認司法  
同じ過ちを繰り返す  
斎藤浩 河合弘之

地平社

雑誌誌 06053-05 ISSN2759-5358

1100円(税込)、A5版、256頁、編集長：熊谷伸一郎、毎月5日発売

株式会社 地平社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1丁目32番 白石ビル2階  
電話：03-6260-5480 (代) FAX：03-6260-5482  
BOOKS <https://chihei.net/> Web地平 <https://chihei.net>

定期購読の  
ご案内





## お得な定期購読のご案内

年間定期購読料： **10800** 円（税・送料当社負担）

※通常の年間購読料より **2400** 円お得です！

### 選べるお申し込み方法

01

#### 銀行振込み、クレジット払いに対応！

##### 地平社オンライン書店「地平社 Book Store」

地平社が運営するオンラインショップ。月刊『地平』だけでなく、『地平』のバックナンバー、地平社の書籍も購入いただけます。地平社のホームページからアクセス可能です。



02

#### 月額払い、コンビニ支払いにも対応！

##### 雑誌のオンライン書店「Fujisan」

紙・電子版ともに申し込みいただけます。電子版はパソコンやお使いの端末（iPad/iPhone/Android）でお読みいただけます。銀行振り込み、クレジットもご利用可能。「地平 fujisan」で検索。



03

#### インターネット以外のお申し込み

##### 郵便局からのお振込

郵便局で定期購読料 10800 円をお支払いください。その際、お名前とご住所、ご希望の定期購読開始号（●月号から開始）を振込用紙に明記してください。

ゆうちょ銀行 〇一九（ゼロイチキョウ）

当座 0515815 株式会社地平社

【問い合わせ】

株式会社地平社

電話：03-6260-5480（代）FAX：03-6260-5482

メール info@chiehisha.co.no

2024年10月号



学問の独立を守れ  
大学の寛容と高学費  
子どもたちの逃走と闘争

2024年9月号



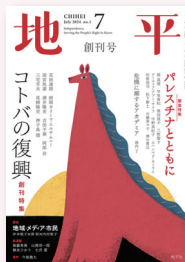
ジャーナリズムをさがせ  
核廃絶への意志

2024年8月号



極右台頭  
戦争準備への対抗  
奪われるフェミニズム

2024年7月号 (創刊号)



パレスチナとともに  
コトバの復興

2025年2月号



韓国激動  
リッチに課税せよ  
食と資本主義

2025年1月号



アメリカ 選挙と民主主義  
大阪デモクラシー  
秘密保護法 10年

2024年12月号



イスラエルの戦争を批判する  
総保守化する政治  
再エネか、原発か。

2024年11月号



被告・最高裁。  
自衛隊と殺人ローン

2025年6月号



軍事費の研究  
性被害と裁判  
トランプ政治への反撃

2025年5月号



新自由主義の30年  
声をあげられる大学へ  
ワクチン問題。

2025年4月号



軍事化される西日本  
脱プラスチック社会へ

2025年3月号



原子力の終活  
生きている治安維持法  
データセンターという怪物



「地平社という名前には、地球と平和を考える、言論の地平を拓くという意味が込められています。出版社としての性格としては『対抗的な言論』。今の状況に対してきちんと噛みついていける言論の拠点にすること。やや口幅ったく言えば、パブリックな利益に対してきちんと奉仕する言論メディアであることを大切にしています」(熊谷伸一郎：地平社代表、『地平』編集長)



2024年10月号



排外主義、再び  
ガザジェノサイドを止めるために  
軍事化されるインターネット

2024年9月号



生きる砦を築く  
東アジアの不再戦のために  
ヒロシマ史論

2024年8月号



不戦の100年へ  
これからの反核

2024年7月号(創刊号)



新しいコトバのために  
安保法制10年の現実  
トランプ・ショックの深層

2025年2月号



極右と極中道  
亡国の原発再稼働  
「台湾有事」が炸り出される前に

2025年1月号



困窮ニッポン  
軍拡からの脱出  
ソーシャリズム復活

2024年12月号



加害と和解  
ジェノサイドに抗議する国際社会  
宗教2世の苦悩

2024年11月号



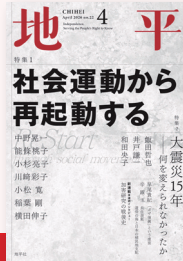
左派は復活できるか  
隣人である移民  
韓国政治の新局面

ウェブ版でも記事をお読みいただけます!



<https://chihei.net>

2026年4月号  
社会運動から再起動する  
大震災15年



2026年3月号  
トランプの帝国主義  
原発容認司法  
再来する治安国家



好評連載

日本の公安警察2025  
青木理(ジャーナリスト)

ユース・ポリティクス  
能條桃子 (ELYS PROJECT)

ルポ世論工作

——原発と情報統制  
野池元

電力総連の研究  
後藤秀典(ジャーナリスト)

加害研究の戦後史  
笠原十九司

(都留文科大名誉教授)

ウクライナ通信

——ドンバスの風に吹かれて  
尾崎孝史(写真家)

歌舞伎町で。

仁藤夢乃 (Ondoo 代表)

台湾麗しの島だより

——移行期正義の練習帳  
栖来ひかり(文筆家)

後ずさりして前をみる

酒井隆史(大阪公立大学)

・ Sounds of the World  
石田昌隆(フォトグラファー)